

水 土 里 レ ポ ー ト

投稿月日	令和8年1月26日（月）
タイトル	田んぼの学校 ～狩込みどじょっこ会による稲刈り～
水土里レポーター名	水土里ネット那須野ヶ原 専務理事 星野恵美子

令和7年9月28日、那須塩原市四区町において「田んぼの学校」が開催されました。当日の天気は曇りで、気温は21℃と過ごしやすく、絶好の稲刈り日和となりました。小・中学生の親子連れや地元農家の方など、総勢約40名が参加し、そのうち児童は17名でした。

作業開始前に、講師より鎌の使い方や稲の刈り方、そして刈り取った稲の束ね方について指導がありました。稲は10株を一まとめにし、藁でしっかりと縛る方法で、子どもたちは一人5束を作ることを目標に稲刈りに挑戦しました。作業は、子どもが稲を刈り、大人が刈り取った稲を束ねるといった役割分担で進められました。親子で協力しながら、「今、何株目？」「もっと丁寧に置いてね」などと声を掛け合い、和やかな雰囲気の中で作業が進みました。



束ね終わった稲は、子どもたちが小さな体で一生懸命運び、稲架掛けを行いました。慣れない作業に苦戦しながらも、指導者と協力し合いながら丁寧に並べていきました。作業の途中では、稲刈りで落ちたお米を見つけた際に、「この一粒から来年は約500粒のお米ができるんだよ。だから大切に拾おうね」と指導がありました。

その後、6月に作った案山子を解体し来年使えるように分別作業を行いました。

活動終了後は、美味しいお赤飯のおにぎりをお土産にいただき、解散となりました。



世界かんがい施設遺産
 World Heritage Irrigation Structure in Japan
平成29年10月 栃木県内初!
 ～「那須疏水施設群」が登録～



「地域の財産」みんなで守ろう！ かけがえのない 潤いの水

みどり
水土里ネット 那須野ヶ原